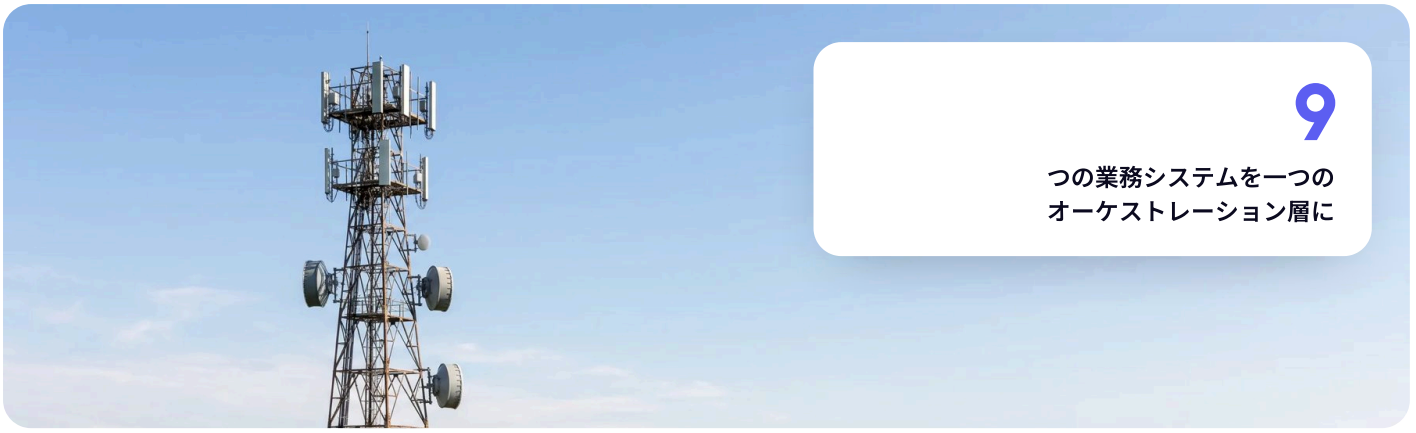
BUTTERFLY

通信

業務ダッシュボードは、いくつのツールに分かれているか？

従業員約3,300名のモバイル通信事業者では、ダッシュボードが複数のツールとデータベースに分散していました。Butterflyにより、9つの業務システムが一つのオーケストレーション層にまとまりました。

約3,300名	9	オンプレミス
従業員	の業務システムと連携	導入



課題

貴社が直面している課題

01 業務ダッシュボードが**別々のレポーティングツール**と複数のデータベースに分散していた。

02 現場と資産のプロセスが**Webでもモバイルでも遅かった。**

03 自動化が**独立したツールと高額なライセンス**で運用されていた。

解決策

Butterflyでどのように解決したか

Butterflyは組織自身のインフラ上で、複数システムをつなぐオーケストレーション層として稼働しています。ソースシステムは読み取るだけで、何も書き戻しません。業務ダッシュボードは一つのプラットフォームに集約されました。

- ✓ 資産、リスク・コンプライアンス、ERP、ディレクトリ、RPAと連携
- ✓ 読み取り専用の安全なデータ取得
- ✓ 15分ごとに更新される指標
- ✓ オンプレミス導入

成果

現場で、測定。

9	8	15分
つの業務システムを連携	件の本番利用シナリオ	指標の更新間隔

顧客名は守秘義務により非公開としています。数値は組織の記録に基づいています。

同様のプロセスがありますか？

30分のミーティングで一緒に検討しましょう。

QRコードを読み取って、ミーティングをお申し込みください。

ミーティング申込